

一般社団法人

new-look

Annual Report 2025

2025年度、 活動のまとめと 存続の可能性を 探る1年でした。

● 代表メッセージ

奈良に移って1年、法人運営の状況は一層厳しくなっています。「通信制高校の一般化」が「不登校」や「高校中退」の社会としての一定の回答になった印象であり、社会的には“新しいニュース”では無くなりました。そのため、それらに関する活動はニュースとしての価値が減り、メディアから取り上げられる機会が激減していることも影響が大きいと思われます。

一方、通信制高校の勢いは変わらずとても強く、この流れはしばらく続くことでしょう。それはTOB塾にとっては厳しい状況が続くことを意味します。「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」や「学校基本調査」の数値を見ていると、通信制高校の活況の裏で懸念点が少しずつ大きくなっていることが分かりますが、それは全体から見ると小さな点であり、複雑な事情の中にあるため、そこをメインに経営をすることはとても難しいように思われます。

このように「不登校」や「高校中退」にまつわる活動は、一筋縄ではいかないものになってしまったと言っていいいでしょう。13年目の知見でどこまで太刀打ちできるのかは分かりませんが、小さくでも場所として残せるように頑張ります。

代表理事 山口真史

会計報告

貸借対照表（2026年3月31日現在）

〔税込〕（単位：円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未 払 金	0
現 金	211,442	前 受 金	132,000
普通 預金	189,181	短期借入金	2,056,881
現金・預金 計	400,623	預 り 金	37,600
（売上債権）		未払法人税等	71,000
未 収 金	48,000	未払消費税等	
売上債権 計	48,000	流動負債合計	2,297,481
前 払 金	25,080	負債合計	2,297,481
流動資産合計	473,703	正 味 財 産 の 部	
【固定資産】		基金	2,000,000
有形固定資産 計	890,072	代替基金	3,000,000
無形固定資産 計	0	前期繰越正味財産	△4,651,760
投資その他の資産 計	10,360	当期正味財産増減額	△1,271,586
固定資産合計	900,432	正味財産合計	△923,346
資産合計	1,374,135	負債及び正味財産合計	1,374,135

活動計算書（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

〔税込〕（単位：円）

【経常収益】		【経常費用】	
受取会費	24,000	【事業費】	人件費 2,481,594
受取寄付金	417,443		その他経費 1,608,212
受取助成金	0	事業費 計	4,089,806
自主事業収益	3,197,200	【管理費】	人件費 620,398
受託事業収益	0		その他経費 370,197
その他収益	241,381	管理費 計	990,595
経常収益 計	3,880,024	経常費用 計	5,080,401

● 昨年度に続いて、財政状況は極めて深刻な状態となっています。人件費を大幅に削るなどして対応していましたが、それでも間に合わず、事業としての継続が困難なレベルになっています。この状況の中で地域に必要な事業として継続できる方向も探っていきたい。

当期経常増減額	-1,200,377
税引前当期正味財産増減額	-1,200,377
法人税、住民税及び事業税	71,209
当期正味財産増減額	-1,271,586
前期繰越正味財産額	△4,651,760
次期繰越正味財産額	△5,923,346

2026年度に向けて

● <12年間の総まとめを進める>

広報活動には一層の力を入れていかなければならないのですが、その一方で、これまでの活動で得た知見をまとめて、使える状態にしておくことも目標としていきたいと思っています。教科の内容だけでなく、塾生とのカウンセリング内容のエッセンスも含めてまとめていきます。

● <new-lookの存続を目指して>

「不登校」や「高校中退」を取り巻く状況がますます複雑になってきています。本当に困ってしんどくなってからの相談先であるため、存続も難しいですが、その人にとっての必要性は上がります。必要な部分は残せるような合理化も進めながら、場としては無くさないように考えて行きたいと思います。

一般社団法人new-look

〒631-0034 奈良県奈良市学園南1丁目1-18
TEL : 090-6053-7855 mail : info@new-look.jp
Web : <https://www.new-look.jp/>

メイン事業の報告

＜今年度の動き＞

奈良に拠点を集中させて1年、今年度は奈良で活動する方々とのつながりを作る1年でした。官民問わず、様々な形で子どもや若者を支援している方々とのつながりの芽ができました。ここでできた繋がりを大事にしながら、今後の地域に根差した草の根の活動を展開していけるよう動いています。一方で、現在のnew-lookの状況に合わせて、人材紹介業の免許を取り消すなど活動の範囲を縮小しています。就職に関しては、キャリアカウンセリングを中心に進めることになりましたが、大きな影響はありませんでした。

TOB塾

高校中退者や不登校生などに対して、進学・就職など次のライフステージへのサポートを学力・社会性・人間性の面から行う個別学習塾。

● 塾生数

（西宮校：ネット校）塾生3人（2025年4月）→3人（2026年3月末）
〔それぞれに在籍学校を進級〕
（奈良校）塾生7人（2025年4月）→4人（2026年3月末）
〔2025年度：全日制高校、高等専修学校、他教育機関へ1人ずつ〕
・2025年度の入塾問い合わせは5件（昨年度24件）でした。

● 塾としての方針

これまで、いかに早く高卒認定などを取得して次のステップへリカバリするかに主眼を置いてきました。それを、塾にいる間にできるだけ自身の課題を乗り越えて人間的に成長することを目指す方針に変えました。これによって一層何をしている塾なのかが分かりにくくなっていますが、潜在的な塾生層を考えると必要な観点だと思えます。意味の大きなことであるがゆえにその難しさも跳ね上がりますが、塾生が少なく代表のみが講師を務める現状は良いタイミングだと思っています。

● オリジナル教材「90日後シリーズ」

毎日手元に届けるオリジナルの教材を作成をはじめました。今年度は下記8教材を無料で延べ42人に配信しました。高認情報、数字などで学びやすい教材開発を続けています。ITパスポートや電気工事士など資格試験の教材の作成も並行して進めています。

- ・現代文：語彙増強、単文構造、長文読解、課題作文
- ・英語：単語強化、単文構造、単文語順、複文構造

TOB塾PACサポート

高卒学歴を持たないひとり親家庭の親の学びなおしにより高卒認定取得などをサポートすることで、より良い条件への就職や転職などの選択肢を広げます。

● 塾生数：塾生1人（2025年生）

- ・問い合わせが1件あり、面談の後、メッセージアプリで文字のやり取りで学習を進めています。高卒認定試験の受験までは遠い印象を持っていますが、少しずつやり取りを進めていきます。

● 成果：地域の方からのつながりで、1名のサポートが始まりました。

● 今年度の動向

X（旧twitter）やyoutubeでの配信も、定期的に行う中で情報が広まっていき、必要な方に届くという手順になりますが、現状、そのような配信体勢になっていないこともあり、オンラインから申し込みが来ることは難しいように感じています。

「90日後シリーズ」にキャッチーな角度が見つかれば、それを毎日配信するなど方向の可能性は見えそうです。来年度の早い段階で構想を固めて、実行に移していければと考えています。

中退や不登校を取り巻く現状としては、変わらず通信制高校の勢いが強く、TOB塾は変わらず厳しい状況が続きそうです。今年度も塾生と一人ひとりとじっくり向き合って、彼らの成長をサポートしていますが、塾生は大きく増えたりすることはありませんでした。以前の経営の形（塾で収益を確保しつつ、市場原理になじまない領域に独自の活動を行うスタイル）を目指していますが、時代の変化に伴ってその難しさも増しているのかもしれません。

new-lookちゃんねるも含め、全体の活動の形を改めてゼロベースで構想しているところです。

new-lookちゃんねる

孤立しがちな高校中退者や不登校生などに、自身のキャリアを考えて次の一步を具体的に進める情報を届けることで、それぞれのキャリアを創るきっかけにもらえるように。

● 実績

総視聴回数	約2.4万回（昨年度比-1.2万回）
総再生時間	1152.1時間（-605.4時間）
チャンネル登録	2,558人（+30人）
動画追加本数	0本（±0本）
ライブ配信数	48本（+14本）
コメント数	31件（+26件）
動画共有数	45件（+36件）
高評価率	98.0%

● 今年度の動向－勉強系配信のシリーズ区切り

昨年度末から始めたシリーズ配信も数字は振るわず、TOB塾の方針の変更も相まって、new-lookちゃんねるでも発信する内容を変えました。「高認試験の最短合格」を目指すような情報ではなく、その「教科の本質理解」を目指すような情報を配信するようにシフトしました。しかし、即効性や分かりやすさが少ない配信は好まれない傾向にあり、それは数字にも如実に表れています。今後、どのような配信を増やしていくのかを考えていきたい。

● 来年度に向けて

2026年から高卒認定試験に「情報」が必須科目として追加されました。それを踏まえて、7年前にアップした高卒認定試験の科目概論の動画も全科目分、一新したいと考えています。

【pick up!!】奈良での試行錯誤

● 土曜日午後に奈良本校を開放

2025年6月から2026年1月にかけて全23日、土曜日の午後に4時間、自習場所としてTOB塾奈良本校を開放しました。告知は塾前看板と各SNSで行いました。「一般開放」を謳って実施してみましたが、結果的には塾生のみしか利用がありませんでした。

現在の潜在的な塾生層と開放自習場所に来る人の層は違っていると考えていますが、まずは地域でその存在を知ってもらうところから地道に進めていこうと実施しましたが、知名度の小ささなど厳しい結果となりました。

● 広報の難しさ

不登校や高校中退が通信制高校の一般化とともに珍しいものではなくなったため、広報活動もすべて自力で行わなくてはならなくなりました。その難しさを実感しつつ、トピックを上手く使える角度を探ります。



外部向けの活動

【講演・ゲストスピーカー・自主イベントなど】

2025年

5月9日（金）奈良教育大学「キャリア形成と人権」
ゲストスピーカー

5月10日（土）通信制高校・サポート校合同個別説明会での講演
@梅田

6月7日（土）H2Oサンタのトークイベント@阪急うめだ本店

6月17日（火）関西学院大学大学院「学校教育特殊講義」
ゲストスピーカー

11月1日（土）H2Oサンタのトークイベント@阪急うめだ本店

2026年

2月19日（木）奈良市某所でのスタッフ研修ゲストスピーカー

3月24日（火）「こあらば」イベントでのゲスト講師

【メディア露出】

2025年

10月16日（水）関西学院ブランドサイト『Mastery for Service』
インタビュー掲載

【他団体との会議】

2025年

6月17日（火）NPO法人DXPが運営するミナミの
ユースセンター訪問

7月31日（木）奈良市職員3名来訪

8月7日（木）「こあらば」スタッフ来訪

9月10日（水）リスタートなら、子どもセンタースタッフ
7名来訪

9月19日（金）奈良市職員2名来訪

12月25日（木）「こあらば」見学と打ち合わせ

2026年

1月6日（火）心理士が運営しているバー@新大宮を見学

1月16日（金）子どもセンタースタッフ来訪

3月6日（金）奈良市職員との打ち合わせ

その他の事業

■ TOBIT

人材紹介事業は2025年4月の更新のタイミングで免許の取り消しを行いました。長らく人材紹介業としての売り上げは無く、免許に関わる手続きの負担だけを負うだけであったため、このタイミングで一区切りを打つ決断をしました。

■ ブルームーンラボ

奈良に移動して丸1年。夜のお店が多い新大宮でのつながりを探っています。まだオーナーさんとのつながりは見えないですが、機会をうかがいながら少しずつ進めていきたいです。

引き続き開店休業状態が続いていますが、奈良でも「ナイトクルージング（夜回り調査）」ができそうな場所があることなど、地域とのつながりの中で情報が集まってきています。そういった情報は基本にお金の回らない領域であるため、そういった情報に触れた時、動ける体制になっているかどうか、懸念しています。